

「全国瞬時警報システム(Jアラート)の情報伝達訓練」 の実施について

(全国の都道府県・市区町村において、情報伝達手段の起動訓練を実施)

総務省消防庁からの通知に基づき、11月21日(水曜)午前11時より、「全国瞬時警報システム(Jアラート)」を用いた情報伝達訓練が全国一斉に実施されます。

これに伴い、神戸市では、市内すべての防災行政無線の屋外スピーカー及びラジオ型戸別受信機から訓練放送が流れるとともに、「ひょうご防災ネット」に登録されている電子メールアドレスあてにテストメールが届きます。

◆訓練名称

「全国瞬時警報システム」の全国一斉情報伝達訓練(Jアラート訓練)

◆実施日時

平成30年11月21日(水曜)午前11時～

(本年度は、平成31年2月20日にも実施予定)

◆訓練の目的・内容

各都道府県・市区町村において、実際の事案で自動起動予定の全ての情報伝達手段について、本訓練で自動起動させて、正常に情報伝達が行われることを確認する。

1. 自動起動する情報伝達手段

- ・神戸市内すべての防災行政無線(スピーカー型約160基、ラジオ型約2,000基)
- ・ひょうご防災ネット(登録制メール)

2. 防災行政無線における訓練放送の内容

- (1)上り4音チャイム
- (2)「これは、Jアラートのテストです」（3回繰り返す）
- (3)「こちらは、ぼうさいこうべです」
- (4)下り4音チャイム

3. 留意点

今回の情報伝達訓練では、本市のJアラート受信機を通じて情報伝達機器を自動起動するため、テレビ・ラジオへの情報発信及び携帯電話への「緊急速報メール」の送信は行いません。

また、国からも「緊急速報メール」の送信は行われません。